学校だより

つ ち の こ

令和８年４月２７日
長崎市立土井首小学校
校　長　　小柳　暁

おりこういっぱい　土の子保護者及び地域の皆様　今日は避難訓練でした。

「子どもも、大人も、ウェルビーイングな学校」を目指す土井首小にとっては、とても大切な取り組みです。そこで、土の子たちにこんな話をしました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

今年度最初の避難訓練。１年生のみなさんは、小学校での初めての訓練でした。少しドキドキした人もいるかもしれませんね。でも、去年まで通っていた幼稚園や保育園、こども園などでも、たぶん避難訓練はやっていたと思います。小学校では初めてでも、１年生の皆さんもきっとやったことがあると思います。そのことを思い出して、一人一人がしっかり考えて、安全に、すばやく、避難できるようになりましょう。

さて、避難訓練の様子には、皆さんが教室での学習でどのくらい成長したのかがはっきりと見えるのです。

火事が起きたとき、いちばん大切なのは、**落ち着いて行動すること**です。落ち着いて行動できたかどうかは、これまでの避難訓練で何度も学習してきた**「お・は・し・も」**の約束を自分の頭でしっかりで考え、具体的に行動できたかどうかで分かります。そのように、学習したことをもとに**「自分で考え行動する」**姿が、本物だと校長先生は思います。小学校では、学期に１回程度の避難訓練をします。学年が進めば進むほど慣れてくるので、５分程度の時間でここに避難をするのはそう難しいことではないかもしれません。自分一人くらい、並ばないで、決められた道順を守らないで、走ったりぶつかったり、割り込んだりして避難しても、大丈夫かもしれません。でも、それは**自分の命を大切にしているのだろうか**。そして友**だちのことを考えた行動といえるだろうか**。自分と同じくらいあなたのことを大切に考えてくれる人こそ、大切な友だちだと思います。

このように、避難訓練には、**「学習したことをもとに、自分で考え行動する」「自分の命を大切にする」「友達を大切にする」**などの、人が生きていく上でとても大切な力が詰まっています。どうしても訓練ですから、つい気が緩んでしまったり、しなくてもいいんじゃないかと思ったりすることがあるかもしれません。
そんな気持ちになったときは今言った３つの力を思い出して、自分がどう行動したらよいかを考えてみよう。そして、土井首小の教育目標**「なりたい自分になる！　やりたいことをやる！」**を心で唱えてみてほしいと思います。

紙のテストなら９０点でおしい！って言っていいけれど、**命の学習は１００点でないと、後悔する**日がきっと来ます。これからも、**本番のつもりで真剣に**取り組んでください。みなさんが落ち着いて行動できれば、どんなときでもみんなの命を守ることができます。それが、安心して学べる、安全な学校づくりにつながると思います。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

「本物の学力とは何か」を土井首小学校は全職員一丸となって、追求します。子どもが社会でよりよく生きるために大切なことを、一つ一つ充実していきます。

学校教育目標　**「なりたい自分になる！やりたいことをやる！」**